

子どもから広がる「いじめ0ミーティング」(松山市)

【取組概要】

松山市では、社会問題となっている「いじめ問題」について対応するため、平成18年度から「いじめ対策総合推進事業」のなかで、「子どもから広がるいじめ0ミーティング」として、当事者である小中学校の児童会・生徒会代表者が集まり、自発的に知恵を出し合い、自校の実践につなげるなど、松山市全体としていじめ防止・解消に取り組んでいる。

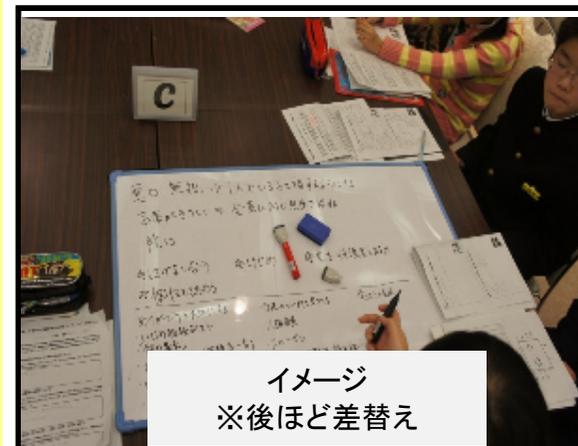
人口 517,711人
担当部署 教育委員会 学校教育課

【取組みの効果】

各校のいじめ防止対策の取組が話し合われ、参加した子どもたちは、その後の学校生活でいじめ解決に対して意欲的に活動している。そのなかで子どもたちから提案された、いじめをなくすための合言葉「さかせよう 笑顔の花つみとろういじめの芽」の横断幕を作成し、市内全小中学校に配布し、掲示している。また、この活動を通して教員のいじめの問題に対する対応力は確実に上がっており、未然防止、早期発見、早期解決を図ろうとするケースが増えている。



イメージ
※後ほど差替え
ミーティングの様子



イメージ
※後ほど差替え
話し合いをまとめる様子

【他団体へのアドバイス】

参加する児童生徒には、いじめ問題に対する話し合いを深めるとともに、リーダーに望まれる資質や能力を育て、次代を担う気概と自覚を持つよう意識付けており、こういった取組を根気強く続けることが、将来的にはいじめの犠牲者を出さないことにつながると考える。

【創意・工夫した点】

7月に実施される「こどもリーダーズ事業」の話し合いで決定した子ども達が学校で取り組むべき「4つの提言」をもとに、12月の「子どもから広がるいじめ0ミーティング」では、各学校のいじめ等の実態や児童会・生徒会の取組みについて情報交換し、さらに効果的な活動につなげるための話し合いを行っている。